

# 碁老連 ニュース 第13号

## 碁老連の目的

老人囲碁同好者の誰かが、「碁を楽にできること」が出来るよう機会と場所を確保するために相換かし、囲碁を通じて親睦を図り、更には、より良い福祉社会の建設に貢献することを念願とする。

発行日	平成3年2月1日
発行所	八王子の碁と碁に碁老人連合
〒193	八王子市初沢町434-46
TEL	(0426) 66-3754
発行人	熊崎正一
編集人	福田雅博

## 第四回八王子新春囲碁祭りの御案内

首題の囲碁大会は、予ねてより碁老連関係の囲碁大会に協賛として囲碁セット借用や大会運営等大変御世話になつている共立住友株式会社古園社長さんと八王子囲碁研究会が主体となつて実施されています。

大会は次のような要領により開催されますが、会費の方などについては積極的に参加して頂くことが御協力することにもなるので、よろしく御願い申し上げます。河の御午伝いも出来ませんが、御成功を御祈りしております。

### 記

日	時	平成3年3月2日(土)、3月3日(日)、午前8時30分より受付。
会場		東京都八王子市労政会館 八王子市明神町3-5-1 (電話無用)
参加料		団体、個人共に無料
主催		八王子新春囲碁祭り実行委員会
協賛		共立住友株式会社 (実行委員会事務局担当 伊藤薫 電25-7321)
後援		野田法人日本棋院、読売新聞社、その他
競技要領		個人戦(団体戦関係は省略)

### 1. グラス別

(1). 棋聖戦(無差別) 先着64名まで。

1, 2日間共出場出来る方のみです。

口, 全6回戦, オール互戦

(2). 有段A組(4段格以上)

(3). 有段B組(3段～初段)

(4). 級A組(1級～3級)

(5). 級B組(4級以下)

1. 初日3回, 二日目3回, 計6回戦  
口, 午伝は段割とする。

2. 賞 入賞者は、1位以下6位まで(豪華賞品多数)

其他, 女性賞, 子供賞, 初心者賞, 殊勲賞, 敢闘賞, 特別賞等あり。

尚, 1日だけの参加者には, 4勝賞, 3勝賞等があります。

3. 申込初日 会場で各組お申込み下さい。先着500名位で締切ります。

### 新春囲碁祭りの団体戦に参加する件

首題の件に関し、顧問会チームを結成して、下記により参加することに致しました。  
参加者は、基老連の顧問で八王子市で一流の打ち手として定評のある方々新りです。 御期待下さい。

- 記
1. 申 込 団体戦 A 組
  2. チーム名 基老連顧問会
  3. 代表者 熊崎正一 (初沢町1434-46, 電 66-3754)
  4. 参加者 次の通り (順位は年令により決定)
- |     |         |                       |
|-----|---------|-----------------------|
| 主 将 | 横 田 博 信 | (北 野 寿 福 基 同 好 会 顧 問) |
| 副 将 | 東 喜 代 美 | (中 野 " )              |
| 3 将 | 山 果 永 知 | (大 和 田 " )            |
| 4 将 | 川 中 章   | (由 木 " )              |
| 5 将 | 長 崎 洋 三 | (長 房 " )              |
| 補 欠 | 河 津 征 夫 | (北 野 " )              |

尚、顧問の松田重雄、荒井良夫両先生は棋聖戦(個人)に出場されることになっております。 御健闘を祈ります。

### ボケ防止大会の審判員決定に関する件

開催日	会 場	審 判 員	住 所	電 話
3月10日	浅川市民センター	永安浩二	元八王子町 3-2153-222	65 1386
"月"日	" "	石取豊彦	" 3-2750-150	66 0520
4月7日	由木英 "	西田直規	南大沢 4-12-10-612	75 1248
"月"日	" "	川 中 章	" 3-2-3-501	76 0275
4月21日	大和田 "	山果永知	宇津木町 1006-2	42 9170
5月5日	元八王子 "	大須賀敏泰	横川町 835-93337佳苑	25 1664
5月19日	子 安 "	徳永終七郎	子安町 2-25-10	45 7687
6月2日	中 野 "	東 喜代美	川口町 1540-74	54 2653
6月16日	長 房 "	松田重雄	長房町 719-74-101	65 0506
7月7日	由 井 "	荒井良夫	小比企町 1053-2A	35 5182
7月21日	北 野 "	横 田 博 信	絹ヶ丘 1-57-5	35 6122

注: 審判員に於て頂いた先生方との御連絡は基老連で"行いながら、  
今後は、基の御指導を頂くことになっておりますので、よろしく御願いします。

## ボケ防止大会の運営について

### 1. 大会委員長

- (1). クラス別に対局出来るよう囲碁セットの配置を行う。
- (2). 食卓、喫茶関係の場所整備。
- (3). クラス別成績表、対局票、大会及びクラス別の受付用紙、大会委員用及び運営委員用の記章、文房具類等を大会当日基老連より受取り午配する。
- (4). 弁当は、大会当日の午前11時頃に配達されるよう午配する。  
(基老連役員3名、審判1,2名、運営委員4名、分を別途用表)

### 2. 運営委員長

- (1). 大会受付では、参加者より参加費4100、弁当代4300(申込者だけ)と引替にて対局票及び弁当引替券を渡す。
- (2). 運営委員を担当のクラス別受付に配属する。
- (3). 競技終了後、囲碁セット50組を引取り、2週間程度保管する。

### 3. 大会の式次第

- (1). 大会委員長が開会を宣言する。
- (2). 審判長が競技規定の説明を行う。
- (3). 大会委員長が賞状の授与を行う。
- (4). 大会委員長が開会を宣言する。

## ボケ防止大会に参加する会員の申込みについて

会員参加の場合は、同好会において取りまとめるようにして頂き、往復ハガキによる申込みは不要とするよう御取計らい願います。

## ボケ防止大会の運営委員の担当先変更に関する件

囲碁セットの引取り及び返却を容易にするため、ニュースオ12号で発表したスケジュールは廃止し、次のスケジュールにより実施して下さい。

大会開催日	大会別	運営担当	大会開催日	大会別	運営担当
3月10日	浅川大会	由木 競投委員	6月2日	中野大会	長 冨 競投委員
4月7日	由木 "	大和田 "	6月16日	長 冨 "	由 井 "
4月21日	大和田 "	元八至子 "	7月7日	由 井 "	北 野 "
5月5日	元八至子 "	子 安 "	7月21日	北 野 "	浅 川 "
5月19日	子 安 "	中 野 "			

( 3 )

八王子市への後援名義使用承認申請に関する件

首題の件に関し、1月14日付を以つて、福祉部老人福祉課を通じて申請書を提出致しておりました所、1月18日付に於て下記の通り御承認を頂きました。

記

1. ボケ防止のための啓発囲碁大会

主 催	会 場	日 時
浅川寿囲碁同好会	浅川市民センター	3月10日午前9時30分より
由木 "	由木中央 "	4月7日 "午後6時まで"
大和田 "	大和田 "	4月21日 "
元八王子 "	元八王子 "	5月5日 "
子安 "	子安 "	5月19日 "
中野 "	中野 "	6月2日 "
長 芥 "	長 芥 "	6月16日 "
由 井 "	由 井 "	7月7日 "
北 野 "	北 野 "	7月21日 "

注：碁老連は共催とする。

2. 八王子市総合福祉会館開館記念祝賀囲碁大会

開館予定の7月に開催

3. 敬老囲碁大会(碁老連協賛)

9月16日開催

(NTT八王子支店より2月1日付を以つて、昨年同様開催したいとの御申入れがありました)

本年度開催の囲碁大会の後援者について

1. ボケ防止のための啓発囲碁大会

八王子市、八王子市教育委員会、八王子市町会総連合会、各地域の住民協議会、町会自治会連合会、財団法人日本棋院

2. 八王子市総合福祉会館開館記念祝賀囲碁大会

八王子市、財団法人日本棋院

3. 敬老囲碁大会

八王子市、財団法人日本棋院

4. 碁老連団体対抗戦(2月より9月まで)

財団法人日本棋院

5. 碁老連の定例囲碁大会(8月のオク4日曜日)

財団法人日本棋院

( 4 )

昇段者の発表

前年度における対抗戦の成績により、下記の通り昇段して頂くことになりましたので、本年度の対抗戦は新段位により御参加願います。  
 尚ほどうぞごさいませ。更なる時進躍を期待致しております。

元八王子	延平和允	5段	由木	石田五男	7段
子安	榎本繁吉	6"	"	井本福寿	7"
"	横山勝利	6"	"	吉成進	5"
"	石井勇二	3"	"	神保大二	4"
大和田	八木義光	3"	中野	岡野省三	4"
長房	小川勇	5"	由井	正木正友	3"
"	戸谷富美男	2"			

団体対抗戦参加者(1回戦2月24日)

7-2期	段位	氏名	7-2期	段位	氏名	7-2期	段位	氏名
		<u>浅川</u>			<u>大和田</u>			<u>中野</u>
6	6	市川日星	6	7	田村和昭	6	5	佐藤真人
5	5	長谷川忠	5	5	亀谷孝治	5	4	岡田崇明
4	5	城大次郎	4	3	豊田弘伯	4	4	岡野省三
3	3	加藤春一	3	3	八木義光	3	3	山内教夫
2	2	橋場政明	2	2	戸野教亮	2	2	牧嘉賢
初	初	酒見泰三	初	初	島山彪	初	初	栗藤正城
		<u>元八王子</u>			<u>由木</u>			<u>由井</u>
6	6	須井甲尚	6	7	井本福寿	6	6	藤井徳
5	5	延平和允	5	5	鈴木民平	5	5	花井進
4	4	高橋実	4	5	吉成進	4	3	高野信
3	3	船栗利夫	3	4	神保大二	3	3	正木正友
2	2	片岡正雄	2	2	城足武	2	2	福田喬
初	初	船栗正博	初	初	益子好三	初	2	安原哲一
		<u>子安</u>			<u>長房</u>			
6	6	榎本繁吉	6	6	小西徹			
5	6	横山勝利	5	5	小川勇			
4	4	早川泰	4	2	松井豊			
3	2	中村哲雄	3	2	戸谷富美男			
2	2	中田平一	2	2	山崎修			
初	初	倉田政治	初	初	山田実			

対戦4-1は次の通り  
 浅川：中野  
 由木：大和田  
 元王子：長房  
 由井：子安

(5)

### 「ボケ防止と囲碁」の記事転載御報告の件

本件は、週刊「囲碁新聞」9月18日号より20回の子定で掲載されているものですが、日本棋院の御好意により碁老連ニュースに転載することを御承諾頂きましたので、9/2号より毎月2回分宛掲載することに致しました。囲碁愛好者にとっては貴重な文献であり御期待下さい。

「囲碁は、“一生懸命考へる”、“指先を常時動かす”、“競技特有のフィット”等が「ボケ防止には囲碁が最高」と評価されているのではないのでしょうか。

## ③ ボケ防止と囲碁

折茂 豊 (東大医学部教授)  
石倉 昇 (博士・七段)

「客観的に脳の活性化について」

**脳の老化とは？**  
 脳の老化とは、聞いて悲観的な気持ちにならない方は、おそらくないでしょう。中には、すぐに、ぼけ、を連想してしまう方もあるかもしれません。けれども、年をとると、だれもが、ぼけてしまうわけではありません。百歳になっても頭脳明きき方は大勢いらつやいます。人間の知能が高齢になってもよく保たれているのはなぜでしょう。その答えつまり、脳の驚異的なくみや、可能性については、あまり知られていないようです。年をとるにつれて、人間の脳は、どのように変わっていくのか、これから少しの間、お話ししたいと思います。

まず、**脳の老化**とはどういうことなのか、簡単に説明しましょう。

脳の神経細胞は、分裂増殖しません。ですから、生まれてから減少していく一方で、この、細胞が減っていくことを、「脳が萎縮する」といい、これが、いわゆる、**脳の老化**の原因になります。

**脳の老化**の中でも、**脳の萎縮が病的に進行**することを「**病的老化**」といいます。医学的に、**痴呆**、と呼ばれるアルツハイマー病などは、この「**病的老化**」によります。他方、軽い物忘れ、新しいことが覚えられないといった、**だれもが経験する現象**は、「**生理的な老化**」といわれます。これは、「**病的老化**」と違い、**自然の摂理**による、いわば、**人間の自然現象**です。

それでは、**脳の機能**は、年をとると、**細胞が減っていくにつれて、ただただ低下**していくだけなのでしょうか。もちろん、そうではありません。先述で紹介した海野さんも70歳から囲碁を始められて三段、即座になられた今も、ますます強くなるといえます。

年を重ねることのプラス面に、**脳は**、**はかりきれない情報の蓄積能力**があります。そして、**もうひとつ**、**脳の驚異的な代償能力**について、お話ししていきます。

百歳になっても頭脳明き、これは決して誇大表現ではありません。

(構成・高見孝子)

## ④ ボケ防止と囲碁

折茂 豊 (東大医学部教授)  
石倉 昇 (博士・七段)

「客観的に脳の活性化について」

**脳の代償機能について**  
 「もう年だからこれ以上毒が強くなるのではないのでしょうか」そんな質問をよく耳にします。けれども、**囲碁**の大きな特色のひとつは、「**何歳になっても強くなる**」こと、**年**を悲観するには及びません。では、**高齢になっても知能が保たれる理由**—**脳の偉大なしくみ**についてお話ししたいと思います。

人間の脳は、**百四十億個**の神経細胞をもっているといわれます。さらに、ひとつの

とつての**神経細胞**は、いくつかの**突起**をもっています。少し専門になりますが、**情報**を集める**突起**を「**樹状突起**」、**情報を送り出す**突起を「**軸索突起**」と呼んでいます。これらの突起をもつ**神経細胞**が、別の**神経細胞**とはたき合ってさまざまな情報を伝達し、**脳を機能**させているわけです。

さて、**神経細胞が減ると**、当然、その部分で、**情報はうまく伝わらなくなり**ます。ここで、**脳は驚異的な代償能力**を発揮します。まず、**危機を**すばやく察知した別の**神経細胞**が、自分の「**樹状突起**」の数を増やします。そして、**なくなった神経細胞に代わって**はたらくために、**次々と「樹状突起」**を伸ばします。上のグラフは、この「**樹状突起**」の**広がり**を表したもので、**健康な方**の場合、**40代、50代**の方よりむしろ、**70歳**を超える**高齢の方**の**突起**が**活発**にはたらくことを示しています。

